国立感染症研究所のゲノム解析の実施状況

2021/10/1公表

国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析

累積:84,130 (9/27時点) (+4,393) 括弧内は9/21時点比

都道府県別・空港等検疫の累積:北海道2,957、青森県166、岩手県500、宮城県2,087、秋田県299、山形県426、福島県1,875、茨城県2,508、栃木県2,018、群馬県1,137、埼玉県4,038、千葉県3,971、東京都929、神奈川県2,757、新潟県1,417、富山県704、石川県1,362、福井県821、山梨県346、長野県1,362、岐阜県486、静岡県1,738、愛知県918、三重県1,320、滋賀県830、京都府1,716、大阪府2,867、兵庫県10,505、奈良県1,102、和歌山県1,752、鳥取県499、島根県765、岡山県1,094、広島県2,581、山口県2,065、徳島県384、香川県615、愛媛県418、高知県549、福岡県8,998、佐賀県695、長崎県874、熊本県1,308、大分県1,094、宮崎県392、鹿児島県1,551、沖縄県2,365、空港等検疫2,969

国立感染症研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs

(系統のみを特定できたものも含む) (9/27時点) 括弧内は9/21時点比

B.1.1.7系統の変異株(アルファ株) : 国内47,856例(+585例)、検疫339例(+1例)

B.1.351系統の変異株(ベータ株) : 国内24例(+0例)、検疫92例(+0例)

P.1系統の変異株(ガンマ株) : 国内104例(+1例)、検疫29例(+0例)

B.1.617.2系統の変異株(デルタ株): 国内42,721例(+8,967例)、検疫940例(+54例)

B.1.617.1系統の変異株(カッパ株): 国内8例(+0例)、検疫19例(+0例)

[※]件数は暫定値であり、その時点において最新のpango lineageを基に計上しているものであるため、再集計した際に数値が変動する可能性がある。 ※デルタ株にはB.1.617.2系統と同等の変異を有する系統(AY.1等)が含まれる。